



▲自慢の竹とんぼを飛ばして
喜ぶ児童たち

◀竹を削って羽根部分を作製！

上空に舞い上がり、手作り竹とんぼ！

わくわくウィークエンドスクール

6月21日、「わくわくウィークエンドスクール 竹とんぼ」がわくわく西の城で開催され、児童34名が参加しました。

神崎町文化協会木工芸の部の方やボランティアの方が講師となり、竹とんぼの作り方と飛ばし方を講習。

児童たちはカッターナイフを手に、プロペラ部分になる竹を削り、上手く削れないところは講師の方が手助けをして角度のついた羽根を製作。次に、竹棒を羽根に挿し、オリジナルペイントをして完成。出来上がった竹とんぼを飛ばすと、上空に舞い上がる竹とんぼに心が躍り、夢中になって何回も飛ばしました。身近な素材を使った竹とんぼ作りの魅力を楽しみました。

1000人の種まき大作戦

食や農業に関心を持ってもらおうと6月29日、種まき大作戦実行委員会主催(神崎町共催、寺田本家外協力)による「第2回1000人の種まき大作戦」が開催され、町外から大勢の方が参加されました。

参加者は小雨が降る中、松崎地先のほ場に、裸足になって大豆の種をまきました。雨天のため、会場をJAかとり低温倉庫に移し、有機野菜や農産物のおいしい食べ物のお店が多数出店され、また、ミュージシャンのYaeさんによる種まきライブも行われ、大いに盛り上がりました。



◀横一列に並んで大豆の種をまく参加者

▶活気と熱気にあふれる御神輿の練り歩き
(本宿地区(上)、神宿地区)▶



「神崎」夏の風物詩！

7月は夏祭りのシーズン。町内各地で無病息災、五穀豊穰を祈願する祇園祭りが行われました。特に7月19日～21日にかけて行われた本宿地区の祭礼では、初日に御神輿の渡御、2日目からは山車の曳き廻しが行われ、たくさんのお見物客で賑わいをみせました。



◀大勢の人が参加した山車の曳き廻し